

港北区民生委員児童委員協議会広報紙

第28号



ほほえみ

発行 横浜市港北区 民生委員協議会
児童委員
横浜市港北区大豆戸町26-1
電話 045(540)2339
FAX 045(540)2368
発行責任者 会長 宮田 光明

こんにちは民生委員・児童委員です

小さな気づき 寄り添う心 頼れる地域の「つなぎ役」

子どもの事で

赤ちゃん会や子育てサロン
などにかかわっています。
また子育て不安や、いじめ、
登校拒否、児童虐待など
気軽にご相談ください。



障害のある方へ

お困りのこと、援助を必要と
することはありませんか。
地域の支援を行政と連携して
行っています。

高齢者の方へ

ひとり暮らしの方、高齢者世帯
の方、介護保険サービスを受け
たいと考えている方、心配
事や相談事、なんでも
結構です。気軽
にご相談ください。

その他

母子福祉や配偶者からの暴力
(DV)など、困ったことがあ
れば、深刻な状況になる前に
まずご連絡ください。

生活に困った時

困窮の実情に応じ、生活
福祉資金などの公的貸付制度
や生活保護について
ご案内します。



民生委員・児童委員は
守秘義務が課せられています。
プライバシーは守ります。

民生委員・児童委員は相談に応じ、
地域の関係機関等とのつなぎ役になります。
わたしたちに気軽に声をかけてください。

これからの民生委員・児童委員活動にむけて

港北区民生委員児童委員協議会会長 宮田 光明



新型コロナウイルスの感染拡大と気候との関係では、高い気温や湿度がウイルスに与える影響はわずかで、感染第2波は必ず来るものとして備えなければならないと言われています。収束させるという発想ではなく、付き合っていくという「ウィズコロナ」という心構えが必要なかもしれません。

外出自粛等の制限下で、いま健康二次被害の広がりが心配されています。日頃の見守りを続けている世帯で気がかりなことがある場合は、地域の支援ネットワークを活用し支えていってください。見守りの機会はこれから減少が見込まれるかも知れません。ひとりで悩まずに各地区民生委員児童委員協議会の仲間

と協力しあい、無理のない範囲でともに歩んでいきましょう。

新しい生活様式が試されるいまこそ、改めて民生委員・児童委員について考えることは多いのではないのでしょうか。

令和2年(2020年)6月寄稿

地区からの紹介

※新型コロナウイルスのため令和2年は中止・縮小となった行事がありますが、例年の活動について紹介しています。

クリスマス会

箕輪地区 藤原 由美子

毎月第2木曜日の午前中、民生委員・児童委員主催の「ひだまりサロン」を開催しています。毎年12月には、恒例のクリスマス会を行います。どなたでも参加出来る行事ですが、平日ということもあり乳幼児の親子連れの方々の参加が多く、賑やかでした。子どもたちは、おもちゃで遊びながら、お母さんたちも、子育てなどの話題で和やかに過ごされる中、民生委員・児童委員のメンバーがハンドベルでクリスマスソングを演奏。ハンドベルは初めてというメンバーもいて、にわか仕立ての演



奏者たちでしたが、なんとかクリスマスの雰囲気が出てきました。

私たちが準備したお話会やパペットでの人形遊びなど、子どもたちは真剣に見たり聞いたりして楽しく過ごし、いよいよサンタクロースさんの登場です。子どもたちに囲まれたサンタさんは、大きな袋の中から、ひとりひとりにお菓子のプレゼント。子どもたちの嬉しそうな顔・顔・顔。サンタさんに抱っこされる子、一緒に写真を撮ったりと、サンタさんは大人気でした。

ささやかなクリスマス会ですが、子どもたちの笑顔は忘れられません。また来年も子どもたちの素敵な笑顔に会えたらと思っています。



ダイニング28 (ニッパ)

新羽地区 飯熇 由美子

新羽地区社会福祉協議会、連合町内会、民生委員児童委員協議会の協力のもと、新羽小・中学校で取り組んでいる学校開放「にっぱのひ」にあわせて毎月28日に地域食堂をはじめて3年になります。

赤ちゃんからお年寄り、共働き世代、いろいろな立場の人たちが気軽に立ち寄り、地元産の旬



の食材を使い、子どもたちが食事を終えた後にも楽しめるようなスペースを設けたり、試行錯誤しながらの活動です。

利用している方で、2か月のお子さんを連れの方から「食事をしているあいだ見てもらって、初めて手から子どもが離れて食事がゆっくりできました。」とか「家では野菜をあまり食べないのに、残さず食べます。」との声もいただきます。

障害のある方も利用されている地域食堂。いろいろな方との関わりを考えさせられる場です。

もちつき大会を通じて

大曽根地区 清水 三郎

令和2年(2020年)正月明け1月19日、町内会主催のもちつき大会が、快晴のもと盛大に開催されました。お陰さまで今年14回目となる新春の恒例行事となっており、多くの方が毎年楽しみにしています。



日頃子どもたちとお年寄りが直接コミュニケーションを取る機会が少ないため、出来るだけ多くの方に参加していただきたいと考え、幅広く参加お願いの声を掛けました。その成果もあって、来場者数はお孫さんなどの子どもたち、お年寄りを含め老若男女約200名近くと盛況となりました。

希望者にはもちつきの体験をしていただき、全員につきたてのおもちはもちろん、温かい豚汁や甘酒も無料でふるまわれ、皆さんにぎやかに談笑しながら舌鼓を打っておられました。

多くの高齢者の方々と接触できる機会は貴重であり、みんなが気軽に参加できるイベントを支援、このような地道な活動を通じて地域として盛り上げていく事が重要であるとの認識を新たにしました。

今後は更に社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、町内会が組織的に提携、協力し合い、こういった活動を推進していく事がより望ましいと思われれます。



子育て支援事業 公園あそび

菊名地区 是永 サツミ

「きくなびょんぴょん」は入園前のお子さんたちを対象に、主任児童委員・ボランティアが中心となり毎月第1水曜日に「いちよう広場」で活動しています。

かけっこをしたり、歌に合わせてお遊戯をしたり、季節ごとの遊びを取り入れながら、毎回楽しく遊んでいます。春は鬼退治、夏は七夕やプール遊び、秋はミニ運動会など毎月いろいろな遊びをしています。



小さいお子さんたちと遊んでいると、自分の子どもや孫の小さかった頃を思い出し、自然と頬が緩んできます。

活動の後半には広場の大きな木の下で、民生委員・児童委員が交代で紙芝居を行っています。子どもたちはアンパンマンが大好きです。まだ歩けない赤ちゃんも紙芝居の声に集中し、楽しく有意義な時間を過ごしています。

子どもたちのかわいらしいしぐさや笑顔は私の心を潤してくれます。その素晴らしい笑顔にふれあうお手伝いができることは、私にとりまして大きな喜びになっています。

すくすくハウスinクリスマス会

綱島東地区 専修 昌子

「すくすくハウス」は子育て支援活動のひとつとして、主任児童委員、民生委員・児童委員、地域ボランティアの方々の協力によって月に2回、4歳までのお子様と保護者の方を対象に開催しております。

クリスマス会では初めて参加するお子様が入り口で不安そうに泣いていても、帰るころにはみんなと走り回ったりニコニコ顔ですっかり打ち解けている様子で、そんな姿を見るとこちらも自然と笑みがこぼれます。

なかなか安心して遊べる場所がなくなってきた昨今、保護者の方同士のつながりも持てる機会が



増え、良いことだと思います。

私は民生委員・児童委員になり4年目に入りますが、最初は参加者との接し方や遊びのお手伝いなど心配でした。しかし先輩方が作られた絵本の読み聞かせや人形劇など工夫を凝らした1時間半はあっという間でした。また、お誕生月のお子様の足型をとってお祝いをしたり、季節に合わせたイベントをやったり、本当に感心するばかりでした。今では私も楽しく逆に皆様からパワーをもらっています。

ご存知ない方もいらっしゃるかもしれないので、広報活動もしっかりしなければと思いながら、出来る限り協力して今後とも頑張ろうと思いました。



民生委員・児童委員の活動

新吉田あすなろ地区 田中 利恵子

「民生委員・児童委員をやりませんか」と声を掛けられ、何もわからず不安な気持ちで悩みましたが、生まれ育った新吉田地区のお役に立てればと思ひ引き受けて3年が過ぎます。地域の方々の悩み相談を受け、関係機関への橋渡しをしたり、ひとり暮らしの高齢者のお宅を訪問して、お話を聞いたりします。高齢者の方々の元気な姿、笑顔が見られると私も幸せな気持ちになります。

シルバー体操では、地域の方々に体操を楽しんでいただき、心身上の維持に繋げ毎日元気に過



ごしていただけたらと思います。その後のサロンでは、いろいろなお話をして交流を深め楽しい時間を過ごしています。

地域の行事活動にも参加し、地域から多くの事を学び、若い方から高齢者の方々と知り合い、情報交換・親睦を深めています。

民生委員・児童委員になり多くの人と知り合い、また研修に参加し、たくさんのことを学んでいます。

まだまだ分からないことばかりですが、先輩方にご指導をいただきながらさまざまな活動を通して、日々地域のために頑張っていきたいと思っています。

15年を振り返って

篠原地区 北原 知子※

民生委員・児童委員を引き受けてから15年、アツという間でした。その中で社会福祉協議会の篠原地区の会計を8年、PR検討委員を9年、篠原地区民生委員児童委員協議会の会長を6年、会員の皆さんに支えられ、主婦業だけでは得られない貴重な体験をさせていただきました。

平成29年(2017年)7月、民生委員創設100周年大会が東京ビックサイトで開かれ、全国から1万人の委員が集まりました。民生委員制度は大正6年(1917年)に岡山県で創設された「済生顧問制度」に始まりました。はじめられた方々は、現在の私たちの活動の広がりを見て、喜ばれていると信じています。

また、障害児放課後余暇支援事業「とも・とも篠原」をケアプラザの職員の方々とボランティアで



立ち上げ、地域の中で交流の場をつくっています。小学4年生から中学3年生までが対象で、生徒さんが増えることを期待しています。さらに認知症サポーター活動の一環として、養成講座を年6回くらい開講しています。

これからも笑顔を忘れず地域の皆様とふれあっていきたいと思っています。ご協力ありがとうございました。

※令和元年(2019年)11月30日付退任

こんにちは！主任児童委員です

港北区 主任児童委員



© 横浜市港北区ミズキ一

港北区民生委員児童委員協議会

私たち主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当しています。地域で子育てサロンなどを開催し、身近な子育てに関する相談役として民生委員・児童委員とともに活動しています。

子育て家庭からの相談に応じ、学校や区役所などの関係機関と連携し、子どもの見守りや赤ちゃん会への協力などをしています。

リーフレットの
デザインを一新しました！！

子育てに関する
相談窓口も記載
されています

主任児童委員とは

民生委員協議会、児童福祉会が主催するボランティアとして、児童福祉に関するさまざまな専門的・総合的相談・支援活動を行う。児童福祉の発展に寄与し、児童福祉の向上に努める。児童福祉の発展に寄与し、児童福祉の向上に努める。

子育て家庭の支援をしています。民生委員は、児童福祉に関するさまざまな専門的・総合的相談・支援活動を行う。児童福祉の発展に寄与し、児童福祉の向上に努める。

また、児童福祉に関するさまざまな専門的・総合的相談・支援活動を行う。児童福祉の発展に寄与し、児童福祉の向上に努める。

港北区主任児童委員

次の窓口でも相談を受け付けています。子育てに関する相談窓口 (相談先別)

★ 港北区子ども家庭支援課 電話 540-2388 fax 540-2426

★ 港北区子育て支援センター 電話 540-2441 fax 948-2952

★ 港北区子育て支援センター 電話 540-2441 fax 948-2952

★ 港北区子育て支援センター 電話 540-2441 fax 948-2952

★ 港北区子育て支援センター 電話 540-2441 fax 948-2952

★ 港北区子育て支援センター 電話 540-2441 fax 948-2952

港北区民生委員児童委員協議会

区内では43人が活動しています
令和2年(2020年)10月現在

あなたのまちの主任児童委員

港北区民生委員児童委員協議会 電話 540-2339 fax 540-2368

1 区民センター	2 大宮駅前	3 大宮南	4 大宮東	5 大宮西
6 大宮北	7 大宮南西	8 大宮北西	9 大宮北東	10 大宮南東
11 大宮北東	12 大宮南東	13 大宮北東	14 大宮南東	15 大宮北東
16 大宮南東	17 大宮北東	18 大宮南東	19 大宮北東	20 大宮南東
21 大宮北東	22 大宮南東	23 大宮北東	24 大宮南東	25 大宮北東
26 大宮南東	27 大宮北東	28 大宮南東	29 大宮北東	30 大宮南東
31 大宮北東	32 大宮南東	33 大宮北東	34 大宮南東	35 大宮北東
36 大宮南東	37 大宮北東	38 大宮南東	39 大宮北東	40 大宮南東
41 大宮北東	42 大宮南東	43 大宮北東	44 大宮南東	45 大宮北東

「港北区防災情報アプリ」を知っていますか？



区民の防災力向上のために、スマートフォンで港北区の防災情報がまとめて入手できる専用アプリが配信されています。

いつ起こるか分からない災害に備えて、防災グッズや非常食などを常備しておくとともに、防災情報アプリをダウンロード(無料)してはいかがでしょうか？



港北区防災情報アプリ iOS版



港北区防災情報アプリ Android版

民生委員・児童委員について

民生委員・児童委員は、住民の皆様と関係機関とのつなぎ役としてまちの福祉のために活動しています。港北区役所福祉保健課運営企画係で地域の民生委員・児童委員、主任児童委員を紹介しています。ご相談の内容によっては、他の専門機関を紹介します。

港北区役所福祉保健課運営企画係 電話 540-2339 FAX 540-2368

編集後記

今回は新型コロナウイルスのため、編集作業が思うようにできませんでした。内容は皆さんからいただいた原稿がメインとなっています。1年1回の発行となりますので皆さんの声が届くか心配ですが、これから3年間担当しますのでよろしくお願いいたします。(Y.S)

編集委員 (◎委員長、◇顧問)

- ◎進藤 康夫(城郷地区)、◇永野 和子(大豆戸地区)
- 樋渡 紀子(日吉本町地区)、勝又 禎子(下田地区)
- 大星 洋美(綱島東地区)、中村 登代子(大豆戸地区)
- 木村 典子(篠原地区)、長澤 はま子(新吉田あすなろ地区)
- 高橋 真由美(主任児童委員・菊名地区)